

ボランティア情報紙

ら・ぼ・ら

平成27年7月号

発行 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会

編集 あやせボランティアセンター

綾瀬市早川550 綾瀬市役所内

電話 70-3210 FAX 79-1812

E-mail: ayase-vc@ayase-shakyo.ne.jp

☆「らぼら」とは、ラボ(研究所)とボラ(ボランティア)をつなげた造語です。

※「らぼら」では、毎号ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの紹介をしております。

<Hana-note～花の音>

Hana-note～花の音は、植物を通して心を豊かにする「**花育**」、音楽を通して様々な能力を引き出す「**リトミック**」、ひとを育て自発的な行動を促す「**コーチング**」の3部門で活動しています。各部門の有資格者が講座やサークル教室を行う他に「親子の花育&コーチング」など、部門での協働講座も開催し毎回ご好評を頂いています。ご参加頂いた方々の笑顔や喜びの声を糧として日々活動しています。今後も益々元気な市民が増えることを願って頑張ります。



<コーラス・ドリーム>

この5月に「ボランティアグループ」に登録を承認されました。歌の好きな者同士が集まり、月に2回、先生の指導を受けながら童謡や唱歌等を歌っている和やかなグループです。これまでも福施設等で歌い、皆さんに喜んでいただいております。

今一番の悩みは会員数が減少していくことです。歌うことが好きな方は、どうぞお仲間にお入りください。お待ちしております。



<厚木航空基地上級海曹会>

私たち厚木上級海曹会は、厚木航空基地所属の上級海曹（1曹、曹長）で構成しており、隊員相互の融和を目的に有意義な余暇活動を奨励し、各種行事の支援や清掃など、若年隊員と一緒に活動しています。いつも働く職場とは違うメンバー、環境のなか、様々な作業で汗を流し、我々自衛官の本来の業務とは違った形で社会に貢献し、直接「ありがとう」と言われることの喜びを感じています。本年度は、湘南藤沢マラソン、関東スペシャルオリンピックス2015、綾瀬ナイトウォークラリー、大和・東林間阿波踊り、綾瀬商工祭り及び福祉ふれあいまつり等の支援や、第18回厚木マッチメイキングパーティー開催、片瀬東浜海岸清掃、エコキャップ収集寄付などの活動を予定しております。



このたび、休刊しておりました、ボランティア情報紙「らぼら」を復刻させ、継続発行していくことになりました。ここで、復刻にかかる経緯や、実際の発行内容についてご説明いたします。

1 経緯

ボランティア情報紙「らぼら」は、平成15年より平成21年まで定期的に発行していましたが、綾瀬市社会福祉協議会の広報紙「社協あやせ」との統合を機に休刊することとなりました。

その後、第三次綾瀬市地域福祉活動計画策定のためのヒアリングのなかで、ボランティア団体よりボランティア情報の少なさや、情報発信の機会がないこと等の課題提起があり、それを受け、ボランティア団体からの情報発信の機会創出を目的に、ボランティア情報紙「らぼら」を復刻する運びとなりました。

2 目的

- (1) ボランティア活動や団体の紹介をすることで、ボランティアをする側からの情報発信の場を確保します。
- (2) 現在のボランティア情報発信は、社協あやせのお知らせと、不定期で発行する「らぼら」増刊号、個別発送での提供となっているため、安定した情報供給を市民に提供することを目的とします。

3 発行月日

4、7、11、1月の年4回、各月20日に発行します。

4 規格

A4紙片面刷り1枚にまとめます。

5 内容

毎号3団体ずつ、団体紹介の記事作を依頼いたします。内容としては、①団体の主な活動、②活動していてよかったこと、③活動していくうえで困っていること等です。